

小国町立病院外来診療体制

令和4年6月1日現在

| 診療科 | 午前 午後 | 受付 | 診察 | 診察室 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-------------|----------|-------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------|--|------------------------|---|--|----------------------------------|
| 内科 | 午前 | 8:00-11:30 | 9:00-12:00 | 一診 | 山形大 石澤(悠)6日 川原(光)13日 大谷(幸)20日 近藤(敏)27日 | 高橋(裕) | 伊藤院長 | 伊藤院長 | 伊藤院長 |
| | 午後 | 14:00-15:00 | 14:30-15:30 | 二診 | 阿部(峻) | 山形大 仁科(武) | 阿部(峻) | 高橋(裕) | 山形大 柴山(達) |
| 小児科 | 午前 | 8:00-11:30 | 9:00-12:00 | 一診 | 山形大 山口(翔)6日 橋本(多)13日 小林(信)20・27日 | 山形大 安孫子(優) 7・21日 | 山形大 目黒(亨)1日 鈴木(康)22・29日 鈴木(康)8・15日 | 山形大 目黒(亨)2・30日 松木(惇)9日 鈴木(康)16日 北岡(佳)23日 | 山形大 橋本(多)3・24日 中村(和)10・17日 |
| | 午後 | 13:30-14:30 | 13:30-15:00 (14:30まで待合室にお越しください) | | | | | | |
| 整形外科 | 午前 | 8:00-11:30 | 9:00-12:00 | 公立置賜総合 三上(諒) 27日は休診 | | | | 公立置賜総合 山川(淳) | |
| 眼科 | 午前 | 8:00-11:30 | 10:00-13:00 | | 山形大 富樫(敬) | | | | |
| 耳鼻 いんこう科 | 午後 | 12:30-16:00 (16:00まで待合室にお越しください) | 13:30-16:30 (16:00まで待合室にお越しください) | | 山形大 天野(真)6・20日 鎌田(恭)13・27日 | | 山形大 後藤(崇) | | 山形大 千葉(真) |

外科、産婦人科は休診中です。

| 診療科 | 午前 午後 | 受付 | 診察 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日祝 |
|-------------------------|----------|-------------|-------------|----|--------------|--------------------------------|-------------------------------|-------|-------|----|
| 歯科 (予約制) ☎62-2513 | 午前 | 10:00-12:30 | 10:00-13:00 | 休診 | 飯田 俊也 | 飯田 俊也 (7日休診) | 飯田 俊也 | 飯田 俊也 | 飯田 俊也 | 休診 |
| | 午後 | 14:00-17:30 | 14:00-18:00 | | 新潟大 羽賀(健) | 新潟大 長谷部(大) 竹内(涼) ※交代制 | 新潟大 新美(奏) 須田(大) ※交代制 | | | |

口腔外科の先生もおりますので、お口の中のこと全般にご相談ください。

※外来診療体制は変更になる場合がありますので、電話で問い合わせてください。

診療日変更等のお知らせ

| | |
|------|-------------------------------------|
| 整形外科 | 6月27日(月) 休診 |
| 歯科 | 飯田歯科医師 6月7日(火) 休診 (他歯科医師の診療有) |

| | |
|-----|---|
| 小児科 | 6月3日(金) 午後休診(町の乳幼児健診のため) このほか新型コロナワクチン接種のため午後休診日が多数あります。(詳細は1面のQRコードからご覧ください。) |
|-----|---|

令和5年度採用 小国町職員
看護師募集中

詳しくはQRコードから→



会計年度任用 看護師/介護員
募集中 看護助手

詳しくはQRコードから→



小国町立病院
http://www.ogunibyoin.jp/

〒999-1356 西置賜郡小国町大字あけぼの一丁目1番地

☎.0238(61)1111 FAX.0238(61)1115

歯科直通 0238(62)2513

小国町立病院

検索



小国町立病院

通信

令和4年6月1日発行

第104号

発行：小国町立病院情報管理委員会

マスクの着用の考え方及び 子どものマスク着用について

基本的な感染対策として、マスクの着用は極めて重要であり、会話をする際にはマスク着用が推奨されています。

このマスク着用に関しては、こういった場面で外してよいのかという声や、マスク着用が長期化する中で表情が見えにくくなることによる影響を懸念する声があります。また、これから気温・湿度が高くなる季節になるため、マスクを着用していると熱中症のリスクも高くなる懸念があります。このため、5月20日に厚生労働省から右のとおりマスク着用の考え方が示されました。

また、子どもの発達心理の観点から、屋外と子どものマスク着用についての考え方も示されていますので、マスクを適宜使い分け、熱中症と感染症予防を両立させましょう。

注意!

病院に行く時や高齢のかたと会う時は、マスクを着用しましょう。



当院では、来院する2歳以上のかたに対して不織布マスクの着用をお願いしています。



←新型コロナウイルス感染症予防のために(厚生労働省HP)

発熱または風邪様の症状で 受診するかたへ

37.5℃以上の発熱があるかた(最近発熱があったかたを含む)または発熱がなくても鼻水、咳、のどの痛みなど風邪様の症状があるかたは、来院前に当院へ電話連絡(61-1111)をお願いします。

距離：2メートル以上を目安

屋外

| | 距離が確保できる | 距離が確保できない |
|-------------|----------|-----------|
| 会話をする | 必要なし | 着用推奨 |
| 会話をほとんど行わない | 必要なし | 必要なし |

屋内

| | 距離が確保できる | 距離が確保できない |
|-------------|----------------------------------|-----------|
| 会話をする | 着用推奨 ※換気など感染対策を講じている場合は外すことも可 | 着用推奨 |
| 会話をほとんど行わない | 必要なし | 着用推奨 |

子どものマスク着用の必要がない場面

| | | |
|------|------|---|
| 小学校 | 屋外 | 距離が確保できる場合や距離が確保できなくても会話をほとんど行わない場合 |
| 高校 | 屋内 | 人との距離が確保でき、会話をほとんど行わないような場合 |
| | 学校生活 | 屋外の運動に限らず、プールや屋内の体育館等を含め、体育の授業や運動部活動、登下校の際(接触を伴う場合各競技団体のガイドライン等を確認) |
| 未就学児 | | 個々の発達の状況や体調等を踏まえる必要があり、着用を一律には求めない (2歳未満にはマスク着用は勧めない) |

※その他地域の状況に応じて、講じられている対策がある場合、それを踏まえて対応をお願いします。

小児科外来からのお知らせ

小児の新型コロナウイルスワクチン接種に伴う午後休診日が多数あります。

また、ワクチンの供給量等によっては変更になる可能性がありますので、最新の休診日については右のQRコードからご覧ください。



私たちの取り組みをご紹介します **第3回**
コロナに負けるな！がんばる 報告会

癒しの園に勤務している職員それぞれの業務への取り組みについてお互いに発表しあった「コロナに負けるな！がんばる 報告会」からシリーズでご紹介しています。

医療の生活化で利用者を支える
訪問看護ステーション

コロナ禍を含んだこの2年間を振り返って、私たちおぐに訪問看護ステーションが取り組んできたことを報告します。

▶▶▶ 1. コロナ対策としての取り組み

利用者さんの命と生活を守るための医療を、それぞれの意向や生活に合わせ提供

主な取り組み

| | |
|-------------------------------|--|
| 発熱しているかた、県外からの訪問があった利用者さん宅の訪問 | → PPE 装着の徹底による訪問の継続 ※PPE…ガウン、手袋、マスクなどの个人防护具のこと。 |
| サービス担当者会議 | → 「密」を避けるため紙で情報共有、重要な点は電話で再確認をしながらサービス調整 |
| 訪問を敬遠された場合 | → 電話による診療を利用 |
| 在宅でお看取りを希望されるかたの増加 | → ご家族へのサポート体制を手厚く |
| コロナ禍前の訪問体制を崩さないために | → 訪問前に電話で状態を確認、発熱していた場合はすぐに PPE を装着し、訪問できる体制づくり |



車に常備している PPE



ケアマネジャー：色摩 和子(左)
看護師：小田 綾(右)

▶▶▶ 2. 自立支援に向けたリハビリの見直し

理学療法士による訪問リハビリは実施から今年で5年を経過しましたが、件数は増加傾向にあります。この中で、特に自立支援に着目したリハビリを提供できるよう取り組んできました。



生活を支えるための、効果を実感できるリハビリと継続支援

主な取り組み

1. 利用者さん、ご家族とともに目標設定や評価を行い『見える化』した
2. 理学療法士と看護師が協働で在宅リハビリを行った
3. ケアマネジャーと連携し家庭での生活に合わせたリハビリの実施
4. 癒しの園リハ連携委員会を立ち上げ、病院と温身の郷のリハビリ職員と情報共有した（点から線の支援への変革）

今後の課題… 高齢者の維持的リハビリにどのように対応していくか

▶▶▶ 3. その他の取り組み

利便性の向上と看護の質の向上

主な取り組み

- ✓ 口座振替を導入し、現金払いの手間を軽減
- ✓ 病院入院から利用者さんに関わり、切れ目のない支援で在宅療養への移行を強化
→ 早期の信頼関係を構築可能に



自宅での療養が不安
遠方の両親の健康が
心配など…
お気軽に
ご相談ください。

おぐに訪問看護ステーション
(事務所：小国町立病院内 歯科となり)
電話：0238-61-1002

新型コロナ感染防止×熱中症予防

新型コロナウイルスの発生から今年で3回目の夏を迎えます。

「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイントを再確認しましょう。

1 暑さを避けましょう

- ◇ エアコンを利用する等、部屋の温度を調整
- ◇ 感染症予防のため、換気扇や窓開放によって換気を確保しつつ、エアコンの温度設定をこまめに調整
- ◇ 暑い日や時間帯は無理をしない
- ◇ 涼しい服装にする
- ◇ 急に暑くなった日等は特に注意する



2 こまめに水分補給しましょう

- ◇ のどが渇く前に水や麦茶で水分補給
- ◇ 1日あたり 1.2リットルを目安に
- ◇ 大量に汗をかいた時は塩分も補給できるスポーツ飲料を
- ◇ アルコールでの水分補給は×

アルコールやコーヒーは、尿の量を増やし、水分を身体から排出してしまい、かえって脱水状態に！



3 暑さに備えた体作りをしましょう

- ◇ 暑くなり始めの時期から適度に運動を
- ◇ 水分補給は忘れずに
- ◇ 「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる強度で毎日30分程度



4 日頃から健康管理をしましょう

- ◇ 日頃から体温測定、健康チェック
- ◇ 体調が悪いと感じた時は、無理せず自宅で静養

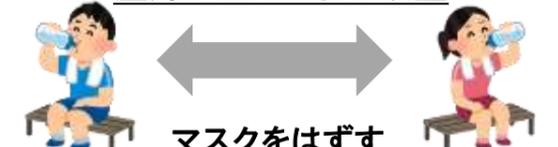


5月20日に厚生労働省からマスク着用の目安について示されました。詳しくは1面をご覧ください。

5 適宜マスクを外しましょう

マスクを着用していると、マスク内の湿度が上がることで、のどの渇きを感じにくくなり、知らないうちに脱水が進み、熱中症のリスクが高まるといわれています。

屋外で2メートル以上



マスクをはずす